

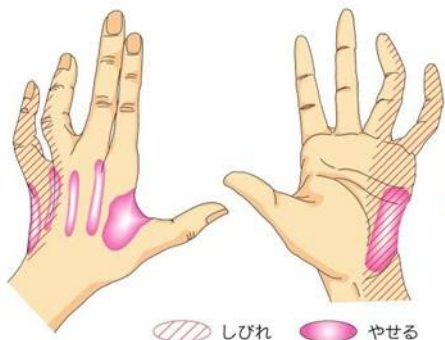
肘部管症候群

肘を曲げ続けると、小指のしびれが悪化しませんか？

● 症状 ●

麻痺の進行により症状が違います。初期は小指と環指の一部にシビレ感が出現します。麻痺が進行するに伴い、手の筋肉がやせてきたり、小指と環指が変形をおこします。

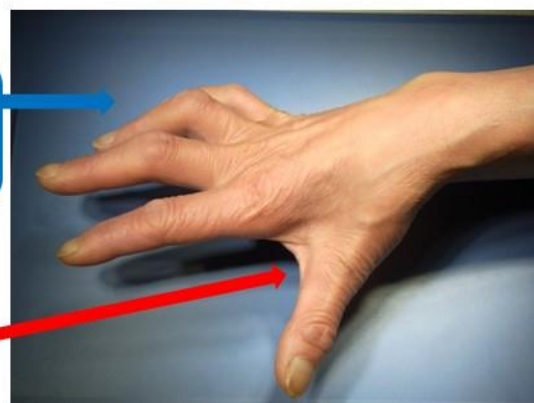
麻痺の進行した手の外観
(かぎ爪様変形)



日本手外科学会ホームページ
「手外科シリーズ」より抜粋。

薬指と小指が
伸びない・閉じない

親指と人差し指
の間が凹む。



原因となる肘の疾患として、様々なものがありますが、**肘の内側で神経が圧迫されて、小指がしびれる病気**です。いずれも仕事や怪我の影響で、肘の動きは悪い事が多いです。



変形性関節症 上腕骨偽関節 上腕骨変形治癒 肘頭骨折

その他に

ガングリオン
投球動作
関節リウマチ

などがあります。

肘部管症候群の特徴的な症状として、以下が挙げられます。

- ・小指全体と薬指のうち小指側半分がしびれる。
- ・肘を曲げるとしびれが悪化する。
(洗顔がしづらい。肘を曲げて寝ていると小指がしびれる)

確定診断には、電気生理学的検査を行うことが多いです。

肘部管症候群

症状と治療について

初期の症状（しびれ感）

小指と環指のしびれがあり
肘を曲げっぱなしにすると悪化する

進行すると出てくる症状（麻痺）

手の筋肉がやせてきて
つまみづらくなり、箸が持ちにくくなる

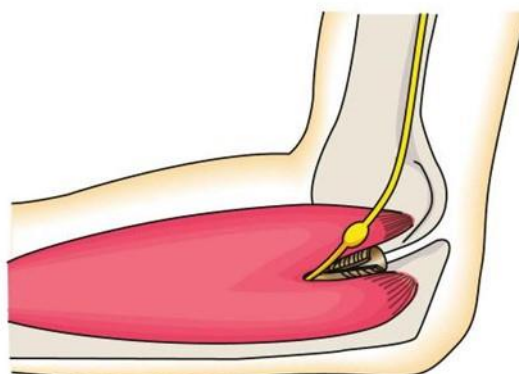
発症早期は、内服薬の処方などが行われます。（ビタミンB12）

- ・お薬を飲んでも、なかなかしびれが取れない
- ・筋力低下や、手の筋肉の萎縮をきたしている



場合は、手術が勧められます。

症状が進行すると不可逆性になるため、しびれ感が長く続いたり筋力低下をきたす場合は、時機を逃さず手術を行うことが重要です。



神経の前方移行

手術は肘内側のL字切開から、神経の移行術を行っています。
希望の方は、日帰り手術でも行えます。

- ✓肘を曲げっぱなしにすると小指のしびれが悪化する。
- ✓手の筋肉がやせて、箸が持ちにくかったり、つまむ力が入らない。
- ✓他の医療機関で小指薬指の痺れに対して出されたおくすりを飲んでいるが、なかなかしびれが取れない。

などの患者さんは、一度 **手の専門医の受診** をお勧めします。